



# 令和8年度 紫雲寺中学校グランドデザイン

## 教育目標 『知性・自主・実践・協調』

知性を磨き、自主自立の精神を高め、たくましい実践力を養い、協調して社会に貢献する人材を育成する

**重点目標** 人権感覚・望ましい社会性(自己有用感、他者と協力して課題解決する力)の育成  
確かな学力(思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性)の育成

### 目指す学校:『個のよさを生かす活力ある学校』

- 違いを認め合い、ともに育ち合う学校
- 失敗を恐れず、主体性をもって課題に挑み、自信と意欲を高める学校
- 多様な他者とのかかわりを通して、自己有用感を高める学校

知

徳

#### 目指す姿:「分かった!できた!」を実感し、自ら進んで学ぶ生徒

- (1) 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を実感できる授業づくり
- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現
    - ・課題の明確化、教材、学習形態の工夫  
(「新発田市授業スタンダード」の徹底)
    - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図った指導の工夫
  - ② 各教科等の指導・評価計画の工夫改善
    - ・単元の指導計画の工夫と、生徒との共有
    - ・指導と評価の一体化による学力の定着
- (2) 家庭学習習慣確立に向けた取組
- ① 授業とリンクさせた家庭学習課題の提示
  - ② フォーサイト手帳を活用した家庭学習計画

#### 目指す姿:互いに認め合い、高め合う生徒

- (1) たくましさとしなやかな心を育てる学年・学級経営
- ① 自己の目標及び取組の評価の設定
  - ② 互いの目標を理解し合い、切磋琢磨し合う授業や行事の工夫
- (2) 支え合いながら活動し、認め合う場の設定
- ① 各行事等における学級・学年内や異学年交流での場の設定
  - ② 授業や学級活動等における協働の工夫
- (3) 「考え、議論する」道徳の実践
- ① 指導・評価計画、指導方法・指導形態の工夫
  - ② 家庭・地域と連携した道徳教育の推進
- (4) 人権教育、同和教育の充実
- ① 「生きるIV」の活用
  - ② 職員研修の充実

体

#### 目指す姿:主体的に健康づくりに取り組み、生活リズムを整えた生活ができる生徒

- (1) メディア利用時間を1日2時間以内とする取組
- ① メディアコントロール週間の設定(各学期1回)
  - ② 特別活動(生徒会活動、学級活動)と連携した生徒の主体的な取組の推進
- (2) 「早寝・早起き・朝ご飯」啓発活動
- (3) 運動に親しむ取組や働きかけ

全校体制の特別支援教育 ～一人一人を大切にする教育～

#### 地域連携 目指す姿:自らの生き方を考え、目標に向かって努力する生徒

「しばたの心継承プロジェクト」を活用した地域連携学習を中核とするキャリア教育の充実